

(様式3)

事業所名 グループホームしらさぎ苑

目標達成計画

作成日: 平成 25年 2月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	キーパーソンとなっている家族の方と連絡が取れない時がある。	伝えるべきことがある場合に、キーパーソンとなかなか連絡が取れない時のため、書面上ではなく実際に連絡が取れる家族の確保。	暮らしぶりや身体状況といったそれまでの経緯がわからないまま連絡をされると困惑と思うので、キーパーソンと話し合っって実際に連絡の取れる家族の方を決め、早めに情報交換を始められるようにする。	6ヶ月
2	21	認知症の進行により、大きな音や声を出してしまう利用者の方々に対し、要介護度の低い利用者の方々が注意したり、陰口を言ったりすることが見受けられる。	利用者同士が仲良く過ごせる環境となる。	(音や声を出してしまうことを制止したり、制止することを職員に求めたりするのは得策ではないことを、そうではない利用者の方々自らが感じ、温かく接してくれることを期待して)共に暮らす仲間であり、仲良く楽しく過ごしてもらうため、一緒に作業や外出といった利用者同士のコミュニケーションを促進させるような働きかけをする。	9ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。